

高等部 職業科 「新たな高齢者施設の方々と交流しよう」

敬語が苦手、初対面の人とうまく話せない。
相手の気持ちを考えて行動しにくい。

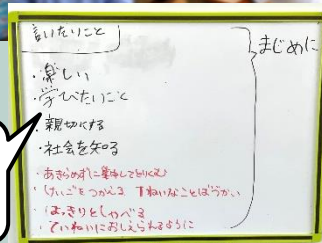
高齢者の方の気持ちを考えて行動することでコミュニケーション能力を高めてほしい。

①新たな高齢者施設の所長さんへPRしよう

コロナ禍でこれまで交流してきた施設は、ZOOMでの交流しかできなかったのですが、新規開拓することに。本校を知らない所長さんにどんなことをPRしたら、交流させてもらえるか、一から相談し、分担。各グループで相談した『PRしたいこと』をミニホワイトボードに書き、発表して、意見交流しました。友達の意見を聞いて「じゃあ、そう

しよう！」と確信をもって動画撮影できました。

おすすめポイント ミニホワイトボード
話し合ったことを書いて交流することによって便利でしたよ。



②利用者さんのことを知ろう

交流先の施設見学に。高齢者の方が聞きやすいように「ゆっくり・はっきり」を意識して自己紹介。その後各テーブルに分かれて世間話に花を咲かせました。



実際に会って話してみると、レク企画で何を気をつければいいのか体感できました。

③レクを企画しよう

見学を踏まえて、利用者の方に安全に楽しんでもらえるように『〇×クイズ』『しりとり』の2グループに分かれて準備をしました。

リハーサルでは、片方のグループの生徒が高齢者の方になりきってレクに参加。「ここはよかった」「ここはこうしたほうが良い」など意見がたくさんでました。

気をつけたこと

- ・ジェスチャーを交えて話す。
- ・見えやすい文字・イラストで提示する。
- ・利用者さんの運動になるように腕を動かしてもらうなど



④レクを成功させよう ⑤振り返り

レク当日は、とても緊張していた生徒たちでしたが、自分たちの企画したレクを利用者のみなさんが楽しんでくれて、とても充実した時間となりました。ぜひまた来てほしいという声があり、2回目を企画する方向で検討中。振り返りでは、「はきはき話せてよかった」「ジェスチャーが分かりやすかった」「しりとりは待ち時間があった」などいろいろな意見が出ました。次回するなら...では今回の経験を生かした新たなレクのアイディアが飛び出していました。

